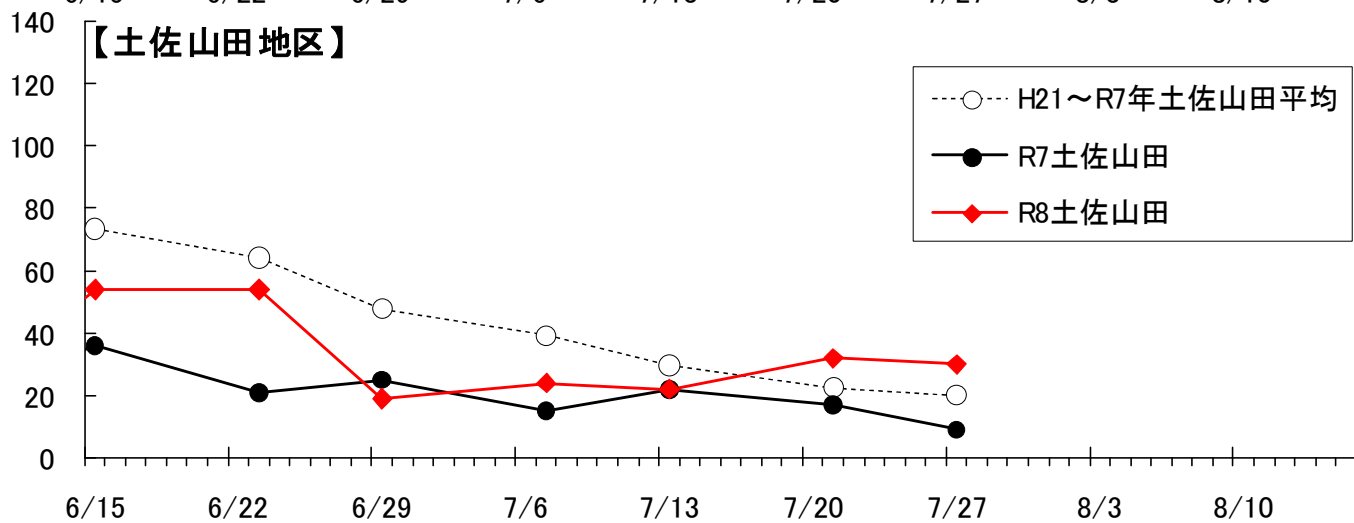
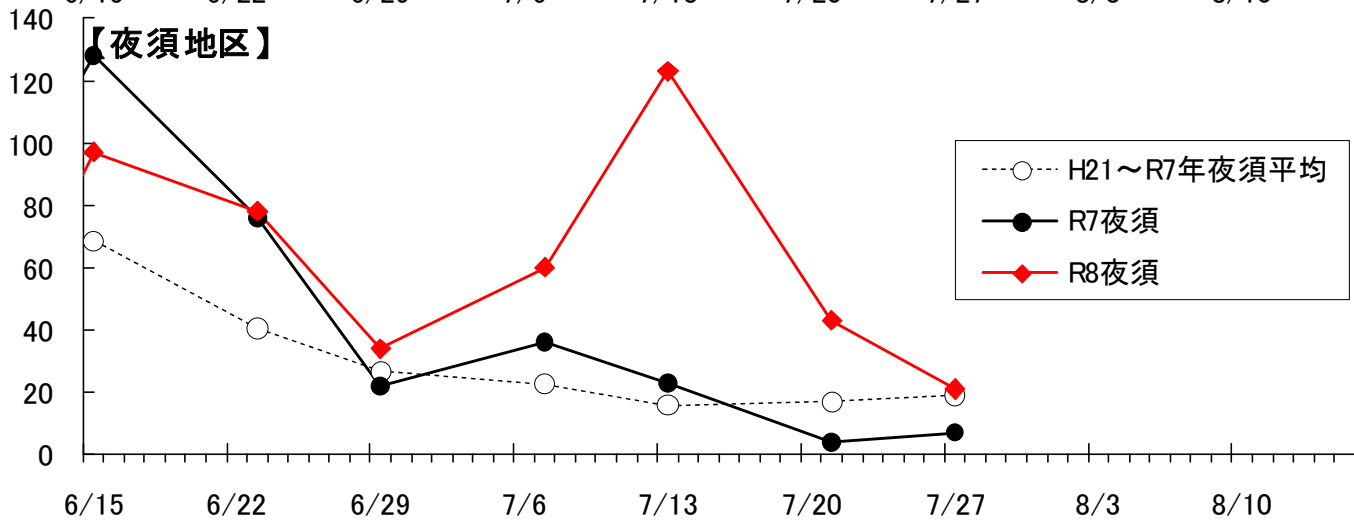
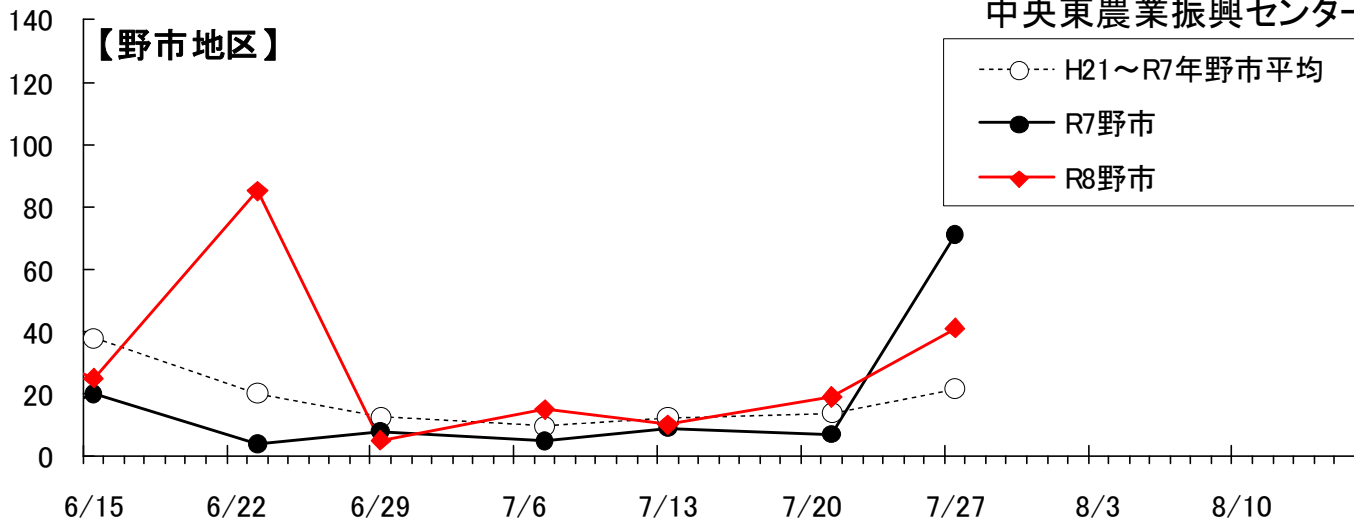


アザミウマ類の野外発生状況

R8年7月27日調査
中央東農業振興センター

(頭／黄色粘着板1枚)



設置場所について:野市地区、夜須地区、土佐山田地区のニラほ場付近(各地区1地点)

✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル(卵期～成虫期)」は10～20日程度です

✓ 平均気温が20～25℃の条件下では、捕殺数が急増することがあります

捕殺数が増加している地区もみられました。なお、本調査は野外で実施しているため、降雨が続くと捕殺数が減少することがあります。

多くのハウスで植え替え時期及び株養成期に入っていると思います。一度多発生すると、密度を抑えることも難しくなるため、栽培初期から密度が増えないよう早めの防除を心がけましょう。